

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

同志社女子大学はキャンパスがとてもきれいで、ここで4年間勉強したいと思いました。
また、私は看護師になりたくて、施設が整っている同志社女子大学に決めました。

受験勉強の進め方【1学期】

この間はひたすら基礎を固めました。英語たり、英単語やイディオムを覚え、数学は応用問題は解かず基礎問題ばかりを解きました。両方とも分からぬ箇所にはふせんを貼り、見返せるようにしました。覚えていくものや、理解しきったものは目立つようにしておくと見返しやすかったです。分からぬ問題をその場で解決するのは、勉強にもなるし自分が下力としてやる気もできるので、面倒と言ふ後回しはNGです。

受験勉強の進め方【夏休み】

1学期の勉強をふまえ、応用問題に取り組みました。夏休みだからと言へば、夜遅くまで勉強はせず、学校の授業と同じリズムで動いたことが良かったです。何の目標を立てるとモチベーションが高まりました。ほとんどの自主勉強という形になりますが、もし集中できないなら、塾の自習室など、みんなが勉強する空間に行ったり、自分もやらないといけない気持ちにさせられるのが効果的です。ふら通じで勉強するのではなく、気分転換として、休憩を定期的にはさみました。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

同志社女子大学の赤本をできるだけ多く解きました。良い点数だった年も不寧になるような点数だった年もありました。その結果はあくまで過去問の結果なので、重く受け取れません。でも気を引き締める良い機会になりました。苦手な分野を主に最終確認に入りました。親には英単語の問題を出してもらいました。また、この時期は特に規則正しい生活を心がけました。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

必要以上学校を休まず、普段通りの生活を送るようにしていました。徹夜はせず、反対に早起きをして勉強時間を増やしました。周りのみんなが賢く見え、落ち込まないように自分のことを考え、周りと自分を比べないように気をつけました。どうしてか自分ができない時は思いつづいて勉強以外の事を考えるようにしていました。無理に勉強しても覚えられないのに、一回切り替えたために別のことを集中すると、気分転換にはなかなかいけません。

受験生のみなさんへ
試験が終わるまで不安だと思いますが、落ち着いて本番に臨んでください。
何事にも焦りは何の得にもなりません。試験開始の前に深呼吸をして気分を落とさないことをお勧めします。「分からない問題が出ても気にせず、切り替えてください」「切り替え」はとても大事です。
私はここでいか伝えることをせんが応援します。

最後まで自分を信じて諦めず頑張って下さい!!

